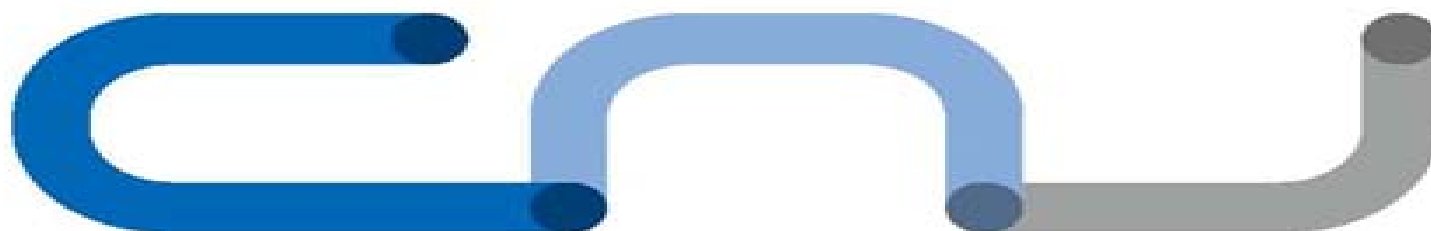


がん対策の推進に関する意見交換会

13th, Dec 2006



CANCER NET JAPAN

We Are Always Beside You.

We Are Always Beside You.
(Itsumo Anata no Sobani)

■ キャンサーネットジャパン沿革

南雲吉則（現代表）、吉田和彦（現理事長）他、数名の有志の医師が、1990年代既に米国にあったNCIが提供するがん患者向け情報冊子、PDQの翻訳を通じ、日本のがん患者への情報提供（冊子・書籍媒体、Web情報など）を開始した。

その後、日本における患者中心の医療の普及のため「セカンドオピニオン」・「インフォームドコンセント」の啓発、「科学的根拠に基づく医療」の普及のため各種書籍出版・シンポジウム・教育講座等を行ってきた。

■ キャンサーネットジャパンのMission Statement（ミッション・ステートメント）

キャンサー・ネット・ジャパンは、様々な活動を通じて、各種がんにおける標準的治療の確立と、関連・協力施設による標準的治療の提供・実施、及びその普及・啓蒙・教育を行い、多くの市民・がん患者が、最良のがん医療にたどり着き、患者中心の医療の普及に資する事を目的とします。

また、患者・国民の立場に立ち、日本のがん医療における問題点を明らかにし、広く問題提起する事により、がん医療の問題解決にも貢献します。

■ キャンサーネットジャパンのVision（ビジョン）

キャンサー・ネット・ジャパンは、CNJのPolicyに賛同し、援助する組織・個人、活動する組織・個人、全てに有形・無形な利益をもたらすNPO法人である事を目指します。

また、日本における医療・がん医療に関与するNPO法人の多くは、概して小規模で、経済的基盤も十分でないため、社会への貢献・影響は小さいものとなっています。

キャンサー・ネット・ジャパンは、これまでの活動の歴史・経験を生かし、時代の変化に対応し、医療（がん医療）に貢献するため、新しい日本における医療NPOのモデルを構築します。

がん対策基本法基本理念

第二条 がん対策は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

一 がんの克服を目指し、**がんに関する専門的、学際的又は総合的な研究を推進するとともに**、がんの予防、診断、治療等に係る技術の向上その他の研究等の成果を普及し、活用し、及び発展させること。

二 がん患者がその居住する地域にかかわらず等しく**科学的知見に基づく適切ながんに係る医療**(以下「がん医療」という。)を受けられるようにすること。

三 がん患者の置かれている状況に応じ、**本人の意向を十分尊重してがんの治療方法等が選択されるようがん医療を提供する体制の整備**がなされること。

がん対策基本法基本理念

第二条 がん対策は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

一 がんの克服を目指し、**がんに関する専門的、学際的又は総合的な研究を推進するとともに**、がんの予防、診断、治療等に係る技術の向上その他の研究等の成果を普及し、活用し、及び発展させること。

臨床試験の普及・啓発・実施

二 がん患者がその居住する地域にかかわらず等しく**科学的知見に基づく適切ながんに係る医療**(以下「がん医療」という。)を受けることができるようにすること。

セミナー・フォーラム実施による各種診療ガイドラインの普及・啓発・実施

三 がん患者の置かれている状況に応じ、**本人の意向を十分尊重してがんの治療方法等が選択されるようがん医療を提供する体制の整備**がなされること。

On or Off Siteによる信頼性の高い情報発信と問題提起

■ キャンサーネットジャパン沿革

南雲吉則（現代表）、吉田和彦（現理事長）他、数名の有志の医師が、1990年代既に米国にあったNCIが提供するがん患者向け情報冊子、PDQの翻訳を通じ、日本のがん患者への情報提供（冊子・書籍媒体、Web情報など）を開始した。

その後、日本における患者中心の医療の普及のため「セカンドオピニオン」・「インフォームドコンセント」の啓発、「科学的根拠に基づく医療」の普及のため各種書籍出版・シンポジウム・教育講座等を行ってきた。

■ キャンサーネットジャパンのMission Statement（ミッション・ステートメント）

キャンサー・ネット・ジャパンは、様々な活動を通じて、**各種がんにおける標準的治療の確立と、関連・協力施設による標準的治療の提供・実施、及びその普及・啓蒙・教育を行い、多くの市民・がん患者が、最良のがん医療にたどり着き、患者中心の医療の普及に資する事**を目的とします。

また、患者・国民の立場に立ち、日本のがん医療における問題点を明らかにし、広く問題提起する事により、がん医療の問題解決にも貢献します。

■ キャンサーネットジャパンのVision（ビジョン）

キャンサー・ネット・ジャパンは、CNJのPolicyに賛同し、援助する組織・個人、活動する組織・個人、全てに有形・無形な利益をもたらすNPO法人である事を目指します。

また、日本における医療・がん医療に関与するNPO法人の多くは、概して小規模で、経済的基盤も十分でないため、社会への貢献・影響は小さいものとなっています。

キャンサー・ネット・ジャパンは、これまでの活動の歴史・経験を生かし、時代の変化に対応し、医療（がん医療）に貢献するため、新しい日本における医療NPOのモデルを構築します。